

くまもと

# 家庭教育10か条

## 県民の皆さまへ

家庭は、教育の原点であり、すべての教育の出発点です。子どもたちに、基本的な生活習慣、人に対する思いやり、善悪の判断など、基本的なルールやマナーを身に付けさせることは、家庭の重要な役割です。

「くまもと家庭教育10か条」は、家庭で大切にしたい9つの条文と、「わが家の1か条」からできています。皆様のご家庭でも、家庭で大切にしたいことや、約束ごとなどを話し合っ  
て、「わが家の1か条」を作ってみませんか。



毎月15日は「肥後っ子の日」です。  
～子どものために、自分ができることをしましょう～  
取組例 「ノーテレビ・ノーゲームデー」、「親子クッキング」など



©2010熊本県くまモン

熊本県教育委員会ホームページ <http://kyouiku.higo.ed.jp>

- 「くまもと家庭教育支援条例」が平成25年4月1日に施行されました。
- 子育ては親育ち！「くまもと『親の学び』プログラム」で子育てについて学んでみませんか。

お問い合わせ先／熊本県教育庁 教育総務局 社会教育課 家庭教育支援班  
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 ☎ 096-333-2698  
E-mail:shakaikyoku@pref.kumamoto.lg.jp



# くまもと家庭教育10か条

第1条

## 家族の信頼感

伝えよう

愛しているよのメッセージ



わたしは、家族にとって本当にかけがえのない存在なのですね。

第6条

## 命の大切さ

自分の命 みんなの命

どれもが世界で1つだけ



わたしは、生まれてきてよかったです。みんなの命を大切にします。

第2条

## あいさつの習慣化

朝昼晩

元気にあいさつ 習慣に



わたしは、「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」のあいさつをすると、いきいき過ごせます。

第7条

## 食事・団らん

家族仲良く 食事・団らん

心と体に栄養を



わたしは、家族仲良く食事をしたり話をしたりする時間がとっても好きです。

第3条

## 善悪の区別

教えよう

ことよあしつけ  
事の善し悪し 躰から



わたしは、していいこと・してはいけないことをきちんと教わりたいのです。

第8条

## 体験の意義

体験で 得られる本物

知と心



わたしは、体験を通して気づいたのです。わかったのです。変わったのです。

第4条

## 感謝の心

「ありがとう」は  
生きゆく心の 出発点



わたしは、みんなに感謝して生きています。

第9条

## 地域全体での子育て

この子もあの子も  
地域で子育て みんなの宝



わたしのことを、近所のおじさん、おばさん、おにいさん、おねえさん、みんなが見守ってくれているのですね。

第5条

## 我慢する力

肥後っ子の  
あすを支える がまん力



わたしにとって、一つ一つの小さながまん積み重ねが生きていく糧になっています。

第10条

## わが家の1か条

あなたのご家庭で付け加えてください。



ご家庭の見やすいところに貼ってご活用ください。

家庭教育や子育ての悩みを電話で相談できます。

熊本県教育委員会

「すこやか子育て電話相談」☎096-383-6636

\* 月～金曜日 午後5時～午後9時 \* 土曜日 午後1時～午後5時 (休日・年末年始と8月13日～15日を除く)